



# 神戸税関時計塔ネットワーク



## — 神戸税関時計塔ネットワークとは —

神戸に拠点がある各種企業・団体を代表する方々等を対象とした神戸税関主催の講演会＆交流会のことで、神戸港のシンボルとして親しまれている当関庁舎の時計塔をイメージしてネーミングしたものです。当関の存在を地域の皆様により身近に感じて頂くとともに、異業種間交流の場として地域経済の活性化に貢献することを目的としています。

## 講演会

日時：2025年3月21日（金）15：00～17：00（14：30開場）

場所：神戸税関本関庁舎 7階大会議室 及び 庁舎内サブ会場

※庁舎内サブ会場では、WEB会議システムを使用して講演を中継いたします。快適な視聴環境を整えておりますので、安心してご参加ください。

定員：100名（先着順となります）

費用：無料

第1部 講演 [15:05～16:05]

～第二の開港へ！神戸空港国際化～

登壇者：

神戸商工会議所 会頭 川崎 博也 氏

駐神戸大韓民国総領事館 総領事 李 相烈 氏

第2部 EPAセミナー [16:10～17:00]

～経営に携わる方必見！EPA関税の戦略的活用～

登壇者：

財務省関税局 経済連携室長 香川 里子 氏

株式会社アイシン FTA戦略推進グループ長 清水 一 氏

山九株式会社 関西業務・通関センター長 渡邊 広視 氏

## 交流会

場所：GIORONE（ジョルオーネ）

日時：同日 17：45～19：15（17：15開場）

定員：80名（先着順となります）

会費：5,000円／人（立食形式）講演会受付時にお願い致します（交流会のみの場合は、交流会受付時）

# ～ お申し込み方法等のご案内 ～

## お申し込み方法

下記URLにアクセスの上、必要事項をご記入いただき、お申込みください。

URL : <https://kobecustoms-yoyaku.revn.jp/>

※スマートフォンからもお申込みができます

※申し込み期限：3月5日（水）まで（期限に間に合わない場合は直接ご連絡ください。）



【ご質問等お問い合わせ先】

神戸税関総務部企画調整室（事務局）

TEL : 078-333-3032

E-Mail : [kobe-research@customs.go.jp](mailto:kobe-research@customs.go.jp)

### 講演会会場

神戸税関本関

（住所：神戸市中央区新港町12-1）



※駐車場に限りがございますので、公共交通機関でのご来場をお願いします。

### 交流会会場

GIORONE（ジョルオーネ）

（住所：神戸市中央区京町68-2-3F）

HERE!

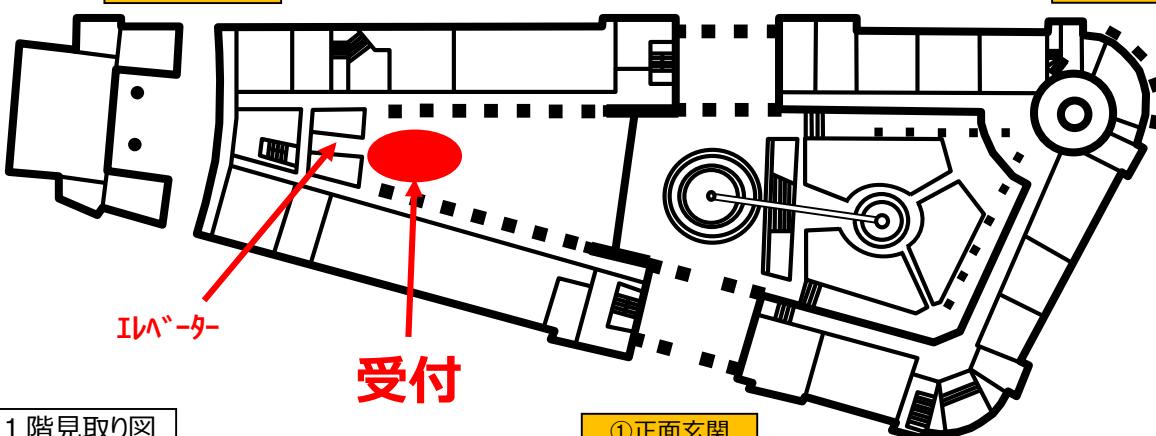


※1階のランボルギーニが目印です。

①～③のいずれかの入口で、守衛にお名前をお伝えください。守衛通過後、建物西側のエレベーター前で受付を済ませ会場へお上がりいただきますようお願いします。

③西側入口

②時計塔下玄関



本関 1階見取り図

①正面玄関

山側

海側



# 神戸税関時計塔ネットワーク

## 【テーマ及び登壇者略歴】

### 第1部 講演

#### 「神戸空港国際化への期待」（仮題）

川崎 博也 氏

（神戸商工会議所 会頭）

1980年京都大学大学院 工学研究科 修士課程修了。株式会社神戸製鋼所へ入社後、鉄鋼部門 IPP 本部 建設部長、鉄鋼部門 加古川製鉄所副所長などを経て、2013年代表取締役社長、2016年代表取締役会長兼社長に就任、2018年に退任し現在は特任顧問。2022年11月から神戸商工会議所にて現職。その他、2022年11月から日本商工会議所 副会頭、兵庫県商工会議所連合会 会頭を兼任。

#### 「神戸と韓日関係」

李 相烈 氏

（駐神戸大韓民国総領事館 総領事）

1991年韓国 延世大学 政治外交学科を卒業。大韓民国 外務部（現外交部）へ入部後、東京大学 法学 政治学修了を経て、駐日本国大使館 1等書記官、駐サンフランシスコ総領事 副総領事、駐日本大使館 参事官、外交部 ASEAN 局 審議官、外交部アジア太平洋局 審議官、外交部アジア太平洋局長等を歴任し、2022年12月から現職。

### 第2部 EPAセミナー

#### 「我が国のEPA交渉の現状」

香川 里子 氏 ※ 事情により講師が変更となる可能性がございます

（財務省関税局 経済連携室長）

1997年旧大蔵省（関税局）入省。2004年米国バージニア大学院（MBA）卒業。財務省関税局において世界貿易機関（WTO）の貿易円滑化交渉、EPAの原産地規則や関税分野の交渉を担当し、世界税関機構（WCO）でTechnical Officerとして改正京都規約や電子商取引分野を担当した後、2023年7月から現職。

#### 「経営戦略的なEPA活用のメリットと活用における課題」

清水 一 氏

（株式会社アイシン 通商連携強化主査 兼 販売管理室 FTA戦略推進グループ長）

2004年アイシン精機株式会社（現 株式会社アイシン）入社。愛信（中国）投資有限公司 赴任、大手完成車メーカー向け営業総括部門等を経て、2019年1月から現職。これまで自社グループ企業を含めたEPA・FTAの証明業務集約等に着手し、通商連携強化主査としてEPA活用による競争力の強化、通商課題への対応に従事。

#### 「地方の身近なEPA民間専門家によるHS付番支援等を通じたEPAの戦略的活用」

渡邊 広視 氏

（山九株式会社 関西業務・通関センター長）

1993年山九株式会社入社。輸出入グループ グループマネージャー等を経て2020年4月から現職。これまで輸出入・通関営業に従事した豊富な経験を基に、輸出入者からのEPA相談窓口の設置や特定原産地証明書取得支援業務を行い、通関手続きのアドバイスのほか輸出入者のコスト削減に繋げるEPA活用のコンサルティング事業を推進。